

八月のかりゆし (2003)

メディア 映画

ジャンル ドラマ ファンタジー 音楽

製作国 日本

色彩 Color

時間 87分

初公開日 2003/08/02

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【解説】

「infinity ∞ ～波の上の甲虫～」でフィリピンのリゾート地を舞台にした高橋巖監督が、今度は沖縄を舞台に描くスピリチュアル・ファンタジー・ドラマ。亡き母の故郷を訪れた青年は神秘的な霊能力を持つ少女と出会い、精霊に導かれるまま2人で不思議な旅へと出る。主演は松田龍平と末永遥。また、村山富市元首相が映画初出演したことで話題に。

民俗学者で遊び人の父と、ユタと呼ばれる霊能師の母との間に生まれた17歳の高校生テル。父は幼い頃に行方不明となり、母も最近他界した。テルは親戚の謝花家を頼って母の故郷・沖縄にやって来る。そして14歳の従姉妹マレニと出会う。彼女はユタになるためチルおばあのもとで修行しているが、普通の人には見えない霊が見えてしまうことに抵抗を感じていた。そうした超常現象をまるで信じないテルだったが、マレニとはなぜかすぐに打ち解けた。そんなある日、マレニが急に精霊キジムナーに導かれてフラフラと歩き出した。それを見たテルはチルおばあに促されその後を追うのだが…。

【クレジット】

監督	高橋巖		
企画	宮下史之 大島満		
プロデューサー	公野勉 岡本東郎 水上繁雄 下地和成		
共同プロデューサー	鈴木裕光 倉持健一 東田真一		
脚本	高木弓芽		
撮影	岡雅一		
美術	仲前智治		
音楽	斉藤和義		
照明	清野俊博		
録音	鶴巻仁		
出演	松田龍平	テル	
	末永遥	マレニ	
	T a m a	Tama	アキ (Hysterick Blue)
	斉藤和義	キジムナー	
	北川えり	マレビト	

匠ひびき		るいこ
嶋田久作	Kyusaku Shimada	柳口タダシ
きゃんひとみ		エイミ
兼城道子		チル
村山富市		リウボウ